



ルピシアの情報誌が2022年1月号からリニューアル お茶と食の会報誌「おたより。」がスタート ～本社移転した北海道・ニセコの情報も積極的に発信～

世界のお茶専門店ルピシア（本社：北海道虻田郡ニセコ町、社長：水口博喜）は、ルピシア会員様向けに毎月60万部以上を発行しているお茶の情報誌「ルピシアだより」と、食の情報誌「グルメン通信」を一冊に統合し、2022年1月号（2021年12月21日発行）よりお茶と食の会報誌「おたより。」としてリニューアルしました。旬のお茶や季節のおすすめ商品の紹介に加え、お茶と食への知的好奇心を刺激する読み物をこれまで以上に充実。巻頭特集では、ルピシアの商品開発や生産、販売にまつわるストーリーをはじめ、既成概念にとらわれない新たなお茶と食の楽しみ方などを提案していきます。

■本社のある北海道・ニセコにまつわる情報も発信

ルピシアは2020年に本社を北海道・ニセコに移転し、お茶と食を中心とした驚きと発見のあるライフスタイルの提案に注力しています。「おたより。」では、北海道・ニセコの豊かな大地を基盤にした、ルピシアの新たな挑戦も積極的に発信していきます。

リニューアル記念号となった2022年1月号では、「北限のお茶に挑む。」と題し、ルピシアが昨年開墾した「新雪谷（ニセコ）茶園」を特集。本来、温暖な気候を好む茶樹を、冬にはマイナス20℃にもなる北海道・ニセコで栽培し、日本のお茶の北限を更新しようというルピシアならではのユニークな挑戦を、2015年からの歩みとともにレポートしています。



■会員サービスとして、「おたより。」とお試しのお茶2種を毎月送付

「おたより。」は、ルピシア会員様向けの会報誌です。会員にご登録いただいた方に、サービスとして6か月間、月に1回お試しのお茶2種（ティーバッグ）と一緒にお届けしています。なお、今回のリニューアルに合わせ、お試しのお茶も月ごとに変わる華やかなパッケージデザインに刷新。毎月移り変わる季節を感じながら、新しいお茶との出会いをお楽しみいただけるようになりました。

ルピシア会員は、手数料・年会費無料。ルピシアの店舗または通信販売でお買い物をされた方は、どなたでも会員にご登録いただけます。この機会にぜひ、ルピシア会員にご登録いただき、リニューアルした「おたより。」とお試しのお茶をお楽しみください。

リニューアルしたお試しのお茶



ノンフレーバードコース



フレーバードコース



バラエティーコース



ノンカフェイン&ローカフェインコース

【世界のお茶専門店 ルピシアとは】

世界各地の産地から厳選した紅茶や緑茶、烏龍茶をはじめ、オリジナルのブレンドティーやフレーバードティーなど、年間400種類以上のお茶を販売しているお茶専門店。バイヤーが世界中の生産者と緊密にコミュニケーションを取りながら、高品質でおいしいお茶を厳選して買い付けています。茶葉のブレンドやフレーバードティーなどの製造も自社工場で行っています。

北海道・ニセコの食品工場では、カレーやスープ、焼き菓子やアイスクリームなど、原材料と品質、味わいにこだわった商品を製造。2020年からは自社のビール工場で、羊蹄山麓の伏流水を利用したビールも製造しています。



会社概要

【商号】株式会社ルピシア

【設立】平成6年8月17日

【店舗数】国内136、海外3（2021年12月24日現在）

【事業内容】世界のお茶・茶器雑貨等の輸入、製造・販売

【事業所】北海道虻田郡ニセコ町字元町436-2

【報道関係者様のお問い合わせ先】株式会社ルピシア MD1部 広報担当（渡辺・尾辻）

TEL:03-5456-8268 FAX:03-5456-8276 MAIL:kouhou@lupicia.co.jp